

令和3年12月6日

地盤工学会関西支部会員各位

公益社団法人 地盤工学会関西支部
支部長 東原 純

地盤工学会関西支部 令和4年度新規研究委員会の公募について

拝啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、地盤工学会関西支部では、関西地域の地盤技術向上を目指して、現在下記の3つの研究委員会が活動しています。

1. 斜面災害のリスク低減に関する研究委員会（委員長 芥川真一・神戸大学）
2. 地盤工学分野におけるICT活用促進に関する研究委員会（委員長 小林泰三・立命館大学）
3. 夢洲の地盤性状と沈下性状に関する研究委員会（委員長 大島昭彦・大阪市立大学）

上記のうち、3の委員会は令和4年度も継続して活動いたしますが、1と2の委員会については、今年度で3、4年間の委員会活動をし、令和4年度に報告会を実施する予定となっています。そこで、関西支部では令和4年度に新たな研究委員会の立ち上げを検討しています。

つきましては、新研究委員会の立ち上げにあたり、関西支部会員の皆さまから関西地域に係る地盤工学のテーマ等についてご提案・ご意見をいただき、それらを参考にして新規委員会を発足させたいと考えています。新研究委員会名称、委員長および研究内容等についてご提案がございましたら、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

研究委員会設立の目的：支部と連動して、土質・地盤に関する研究推進や人的交流を一層深め、支部活動を活性化することを目的とする。

応募資格：委員長は支部地域に在住の地盤工学会個人会員とする。

活動期間：令和4年度から3年間

研究委員会の設立：公募、幹事会推薦の研究の中から幹事会が1件選出し、商議員会の承認を得る。

委員選出：研究委員会設立後、委員長、委員、幹事会または会員の推薦により、原則として地盤工学会個人会員の中から選出する。

運営等：研究委員会設立の目的を達成するために、委員会企画による講演会、講習会等の事業を行う。委員会の事業計画および収支予算については、幹事会の審議を経て、商議員会の承認を受ける。幹事会の求めに応じて、幹事会において活動内容および会計報告を行う。

応募締切：令和4年1月31日

応募方法：地盤工学会関西支部宛てに電子メールで提出

以上

連絡先：公益社団法人地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪府中央区谷町1-5-7 ストークスビル天満橋 801号

Email: office@jgskb.jp URL: <http://www.jgskb.jp>